

「健康のいずみ」にご意見・感想をお寄せください

〒190-0022 立川市錦町1-23-25 健生会「健康のいずみ」 izumi@t-kenseikai.jp FAX (042)528-2860



健康のいずみ

社会医療法人社団健生会・広報紙 〒190-0022 東京都立川市錦町1-23-25 発行●広報委員会 電話 (042)523-2375 FAX (042)528-2860 URL:https://www.t-kenseikai.jp/ E-mail:izumi@t-kenseikai.jp 2021年10月5日 No.574

ご存知ですか!?

「消費税が病床削減に使われている現実」

本紙先月号で取り上げた「75歳以上医療費窓口負担2割化法案」とともに、自民・公明などの賛成により可決されたのが、「病床削減推進法案」です。これは、政府の方針どおりに病床を削減した病院には、消費税を財源とした支援給付金を支給するというものです。繰り返すコロナ感染拡大の中で、病床確保の困難が叫ばれながら、一方で「福祉の充実のため」を口実に導入された消費税を使って「病床削減」が行われている——国民感情とは逆行する悪法が進められています。

来たる総選挙で私たちの意思表示を!

政府は2014年より、「人口減少を迎える中で、病床数が非効率的に多いために、公的医療費を膨張させている」との主張のもと、2025年までに急性期病床約20万床の削減をはかる「地域医療構想」を進めてきた。そこで今回の法律では、削減政策を後押しした。しかし構想には、地域の実情や住民の意見を反映していないなど多くの問題点が指摘され、政府の思惑どおりには進んでいない現状があります(下図)。

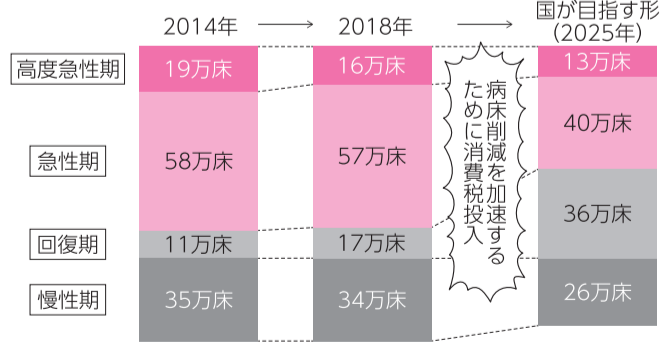
消費税投入による医療版「減反政策」

進まない病床削減のジレンマから

▶「地域医療構想」の柱

- ① 病床全体の削減
- ② 「慢性期」病床の削減(介護施設、在宅への移行)
- ③ 「急性期」から「回復期」病床への移行促進

▶思惑どおりに進まない病床削減



「病床削減への給付金」を法制化し、その財源に消費税を当てることが盛り込まれました。2021年度予算には195億円を計上、これは1万1千床分の削減支給額に匹敵します。病床確保が逼迫した問題となっているコロナ禍の裏で、消費税を使った医療版「減反政策」が行われているのです。

財源となる消費税は、税率引き上げのたぐいに、「高齢化に向けた安定的財源確保」から「少子化対策、子育て支援」「財政健全化への活用」と政府が都合よく使える財源へと豹変してきました。そして今回、「自主的な病床削減や病院の統廃合による病床廃止に取り組む際の財政支援」(厚生労働省資料)と、社会保障を後退させる「報奨金」に使われるに至っているのです。先の国会で成立した2法案のねらいからも、国が、国民の命と暮らしに向き合わない政治の在り方がますます問われています。「病床削減」も「75歳以上窓口2割化」も実行させない、あきらめない運動が私たちに求められています。一人一人の力で政治を大きく動かしていきましょう。

第21回 幅広く公平じゃない消費税

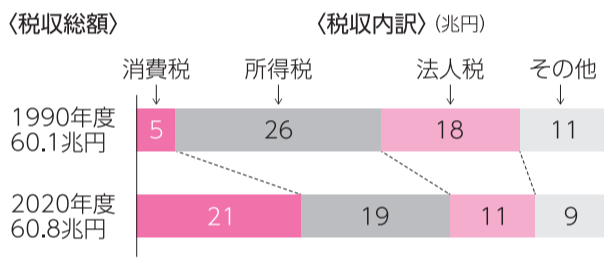
【連載】

立川相互病院の風景



これは、びっくり。2020年度、消費税の税率が、所得税を上まわりました。そんなことになっていったら、所得税・法人税の税率をおおきく、オマケの税金だったのに、この間にやら、「小さく産んで大きく育てられ」、「ヒツジは鳴かぬように毛をむしられ」、所得税の税率を超えてしまいました。では、全体の税率はその分増えているかというと、これまた、びっくり、びっくり、1990年60・1兆円↓2020年60・8兆円↑で、ちっとも増えてない。と、いうことは?

この間、所得税の最



貧困で、入ったお金のすべてを生活に支出してしまっているような家庭の場合、昔だったら税金を納める必要はなかったのに、いまは収入の10%を税金に取られることになりま。富裕層は所得税を軽くしてもらい、また、使わず余ったお金に消費税はかかりません。貧困で、入ったお金のすべてを生活に支出してしまっているような家庭の場合、昔だったら税金を納める必要はなかったのに、いまは収入の10%を税金に取られることになりま。富裕層は所得税を軽くしてもらい、また、使わず余ったお金に消費税はかかりません。

消費税率を上げてきた政府の言い分は、税負担を「国民ができる限り幅広く公平に分かち合うこと」ですが、「幅広く」とは貧困層も、ということ。「公平に」とは貧富にかか

来たる総選挙で私たちの意思をしっかりと示しましょう

コロナ禍での病床不足、医療ひっ迫という事態にあってもなお政府は「地域医療構想」の病床削減の手を止め

政府は多くの国民の声を無視して東京オリンピック・リンピック・パラリンピックを開催しました。そして、新型コロナウイルスの災害級の感染爆発が起こり、都内では一時5千名を超える陽性者数となりました。政府の方針で、軽症者は自宅療養となり、症状の悪化で救急車を依頼しても入院できない、患者受け入れができない病院職員は忸怩たる思いでこの状況を過ごすこととなりました。東京都で在宅で亡くなった方は30名といわれていますが、状態が悪化しますが、入院して亡くなった方はこの数字にはカウントされていません。自宅で過ごし医療を受けられなくて亡くなった方はもっと大勢います。自公政権の科学的でなく、無責任な政策により国民生活は悲惨な状況になりました。新しい顔を選んででも自民党の政策が変わることはありません。立憲主義を回復するため、「市民連合」と野党が衆議院選挙に向けた政策合意をしました。政権交代で国民生活と命が守られる政治に切り替えましょう。(唐)

立川相互病院

「赤ちゃんにやさしい病院(BFHI)」「継続認定」

「母乳育児」のエキスポートとして

立川相互病院産婦人科は、ユニセフと世界保健機関(WHO)による、母乳による育児に積極的に取り組む「赤ちゃんにやさしい病院」の認定を受けて10年目を迎え、継続認定を取得することができました。今回の認定取得の力となったもの、コロナ禍での産科医療の現状など、福岡麻子・産婦人科看護師長に聞きました。



成しました。しっかりと実行できるように、日々取り組んでいきたいと思ひます。

(母乳のみで育てられている赤ちゃんの割合)が低迷してしまし

現在、

—BFH認定の意義をどう捉えていますか？

当院の産婦人科では、常に「母乳育児」を大切に考えてまいりましたが、認定取得によって、患者さんにより明確にアピールでき、さらに充実した医療へ後押しするものと捉えています。BFH認定取得にはチーム医療が不可欠です。小児科、薬

—今回の継続認定にあたって苦労した点など、教えてください。

今回の認定に欠かせない条件の「母乳率」

退院後のフォローである週間健診や母乳外来も、コロナ禍で来院を控えたという方もおり、母乳だけではなく、ミルクで補足するケースが通常より増えたことも背景にあります。

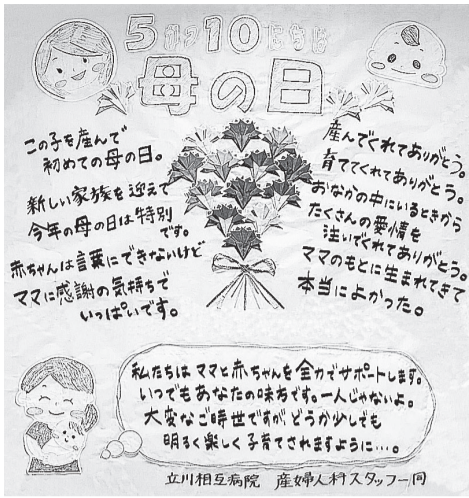
産科医療やケアを取り巻く課題とは何ですか？

しかし私たちは、単に「母乳率」という数字だけを目標に母乳育児支援を行っているわけではありません。この間、自分たちの活動を振り返る機会を持ち検討を続けました。それぞれの母子に寄り添って楽しいと思える母乳育児支援がしたいと思ひます。また、WHOが提唱している「母乳育児成功のための10か条」を、立川相互病院パージョンとして作

状況でも、不安なくお産していただけるよう職員一丸となって尽力しています。分娩後のお母さん・赤ちゃんの写真を撮ってメッセージを添えてお渡ししています。

また、経済的困窮やシングルマザーなど社会的ハイリスクの母子も増加しており、退院後を視野に入れた地域との合同カンファレンスをもったり、年間100件ほど新生児の訪問依頼表を地域に送付して情報共有をはかっています。

これからも地域の中で、相談しやすい温かい産婦人科を目指していきたいと思ひます。



スタッフから「母の日」のメッセージボード

入院では感染予防のために面会禁止ですので、当然、立ち合い分娩も遠慮していただいています。そのような

入院では感染予防のために面会禁止ですので、当然、立ち合い分娩も遠慮していただいています。そのような

これからも地域の中で、相談しやすい温かい産婦人科を目指していきたいと思ひます。

歯科スタッフの連載

お口の話し

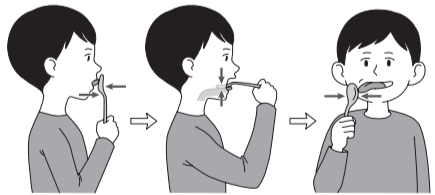
第3話 食べるために必要な筋力トレーニング方法 ~その1

前回、噛んで飲み込むために必要な、①口唇、②舌、③頬、④上顎のお話をしました。今回は、この①~④の筋トレ方法について説明したいと思います。

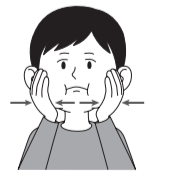
①口唇：ボタンに糸を付けて、口唇に挟んで引っ張ります。引っ張る力や耐久時間は、ご自身の力加減で調整しましょう。



②舌：舌に物を押し付けて舌で持ち上げます。ティースプーンを把持して押し当てている方に軽く力を入れて負荷をかけ、その負荷に反するように舌を押し上げてみましょう。(歯科や薬局では「ペコぱんだ」と呼ばれる専用のトレーニング器具も販売しています)



③頬：口唇を閉鎖させ頬を膨らませます。それに抵抗するように両手で頬を押しましょう。



④上顎：仰向けに寝そべった状態から、肩が上がらないように注意しながら顎を胸に近づけるようにして後頭部を持ち上げます。5秒以上は持ち上げましょう。



それぞれのトレーニングは、1日3回(最低でも1回)を目安に始めてみてください。(「トレーニング方法~その2」につづく)

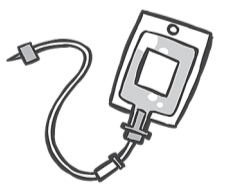
【相互歯科 歯科衛生士・相曾訓子】

抗体カクテル療法

山田秀樹 医師
立川相互病院副院長・救急診療部部長 / 感染管理医師 (ICD)

教えて! ドクター

抗体カクテル療法は、今年7月に特例承認されたばかりの治療薬です。ワクチンは自分の身体で抗体を作らせる作用を持ちますが、この薬は人工的に作った2種類の抗体を同時に点滴で投与するものです。



抗体が結合するウイルス表面のたんぱく質が変異した場合でも、同時に2か所の変異が起こる可能性が低いので、2種類を組み合わせたことで、変異株にも対応できると期待されています。

対象となるのは? 対象は限定されています。PCR検査の結果はすぐ出るわけではありませんが、重症リスクを待つ方は、風邪症のみ対応しています。

引き続き感染予防を この薬は海外で生産されており、日本の確保数は年内では20万人分と十分な量ではありません。第5波は収束に向かいつつありますが、秋冬に向けて、第6波の流行が懸念されます。 現状で、変異株は感染力が強まる状況にありますので、引き続き感染しないように、不織布マスクの適切な着用、消毒、社会的距離を守り3密を避けることに心がけていただきます。

どんな副作用?

状態や味覚・嗅覚障害などが現れたら、発症早期に受診するようにしましょう。

一方、新薬だけに副作用は不明な点もあり、発熱、吐き気、かゆみ、不整脈、アナフィラキシーと呼ばれる急性アレルギー症状などが現れる可能性があります。1日間の経過観察が求められています。

新型コロナ感染の最前線を支える

●「健生会グループ自宅療養者フォローアップセンター」を立ち上げ

入院できず自宅療養を余儀なくされている患者さんを支援するため、健生会、地域保健企画、三多摩福祉会は、「健生会グループ自宅療養者フォローアップセンター」を8月半ばに立ち上げた。

各事業所で陽性診断された方を対象に、症状や基礎疾患の有無を確認し、医師の評価によりフォローアップを必要とする患者さんをリストアップ。希望者に、医師・看護師による定期的な電話連絡、パルスオキシメーターの貸与、薬の配達などを行っている。ふれあいクリニックでは、8月下旬に週に42人の患者さんへのフォローアップ対応を行った。

●地域の新しい連携のかたちー「新型コロナ対策 圏域病院会議」

コロナ禍で地域医療を守るためには、法人や団体の枠を越えた地域での病院連携が必要——そう訴えた健生会が中心となり、コロナ対応病院と保健所の情報共有の場とする「新型コロナ対策圏域病院会議」を昨年末にスタートさせ、以来月1回の定期的な開催を続けている。

近隣6病院+多摩立川保健所で始まった同会議は、都立多摩総合医療センターなどが加わり現在17病院に拡大、立川市・昭島市の担当者も参加するようになった。地域の感染状況、各病院の患者受け入れ状況、ワクチン接種への対応、自宅療養者へのフォローなど、変化する状況の中で必要な情報を的確に共有し、病床ひっ迫の回避や救急医療の確保など、地域医療を支える役割を果たしている。

会議の取りまとめ役を担う長久保清人さん（健生会法人事務局長）は、「コロナ禍ゆえに成しえた連携。地域の公共財としての病院を競争から協調へと転換させている。連携を今後の地域医療の充実につなげたい。健生会が声を上げた意味は大きい」と話す。

●コロナワクチンの職域接種を推進

立川相互病院では、自治体を通じた一般の方へのワクチン接種と並行し、立川相互病院を会場とした職域接種（企業や大学など、職域単位での接種）も積極的に推進している。

ワクチン供給の遅れから、予定より1カ月遅れの9月初旬からスタート。病院近隣の企業やテナントなどに幅広く声をかけている。また、接種予約が取りづらい都内の民医連職員などにも対応をしている。



南條嘉宏（なんじょうよしひろ）医師。2010年健生会入職。現在、立川相互病院総合診療科科長。

この経験がなければ医師になろうと思わなかったでしょう。少し、刷り込みのようなものもあったのかも知れませんが、両親からたまに聞く仕事の話か

親の姿を見て、自然な環境にも恵まれ、幸か不幸か、医学部に入学できました。東京民医連の奨学生になりましたが、入院経験や両親の姿を見て、自然な

3・11ではまだ研修医でしたが、第1陣と

一員として活動している。健生会の一員として、多くの人と協力し、より良いまちづくりの

私と健生会の繋がりがいつからか、私の記憶の中にはありません。私が生まれた翌年の1984年に開設した相互歯科のために父が健生会に入職し、看護師の母も健生会で働

育園「すこやか」に、また両親の同僚や地域の方にも沢山お世話になったおかげで今の自分があると思います。

小学生になった頃、立川相互病院が増床され、新しい病院の綺麗

かけがえのない奨学生活動の経験

3・11の震災支援

病院での多くの経験、キューバ、ベトナム、カナダ、韓国と様々な土地に行く機会も



～健生会創立70周年に寄せて～

第6回 健生会と地域のなかで育つ 南條 嘉宏

保育園で過ごした人で現在も一緒に働く人もおり、面白いものだなあと思っています。



研修医の頃。右から2人目が著者。

流れだったと思います。大学時代も、真面目とはいえない生活でしたが、奨学生活動の経験は学生だけではできない貴重な経験で、今も自分を支える部分になって

して支援に行きました。不安を抱きながらでしたが、全国の多くの仲間と共に、困っている人たちのために活動し、民医連医療を実感できました。

まちづくりの一員として

217回の写真

来月号から、新しい撮影体制で、連載を続

▶20年間の〈激写・人 今月の人〉より◀



上段左から2001年：新堀統宮子さん（言語聴覚士）、2002年：宮城調司さん（医師）、中本鈴香さん（看護師）、下段左から2004年：飯田育雄さん（放射線技師）、2019年：田中幸子さん（保育士）（職種は当時）



～2021年8月号登場の宮田睦美さん（あきしま相互病院）から～

紙面での「撮影 井上榮」という文字と、いい顔をしている職員たちの写真がずっと心に残っていました。私の撮影の際に、初めて井上さんにお会いできて感動しました。20年間ありがとうございました。



「激写・人」初掲載の紙面（2001年1月号）



撮影 井上 榮

217回の写真の撮影を引退されま

職員「まなざし」を1枚に込めて

本紙「今月の人」撮影の井上 榮さん 引退

キレイにお化粧をし「人」は、「輝け新世紀」以来、さまざま

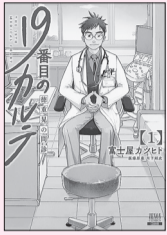
えのない記録になって



連載

私の本棚

紹介者 野口恵里花 (立川相互病院・初期研修医)



19番目のカルテ 徳重晃の問診

富士屋カツヒト 著/
医療原案：川下剛史
コアミックス
¥660 (税込)
刊行：2020年4月
(web連載 2019年12月～)

私が医学部5年の病院実習時に何気なく読んだ漫画ですが、自分の道を示してくれる大切な一冊になりました。

主人公は「なんでも治せる」お医者さんに憧れる滝野という3年目女性医師です。専門医制度で各科細分化されたなかでそれぞれの専門性を極めることが前提とされたシステムに、理想と現実のギャップを感じ思い悩んでいました。そんなある日、滝野の前に、患者という「人間そのもの」を診察し治療する総合診療医・徳重が現れます。タイトルの「19番目」とは新専門医制度で新たに設置された「総合診療科」のことを指しています。

私は将来、総合診療医を目指していますが、大学の病院実習では医者として何か専門性を身に付けると度々言われ悩んだりもしました。しかし徳重の「病気という結果だけをみて判断してはいけない。その人の生きた過程を覗かなければ診断なんてつけれない」という言葉がとて心に残っており、まさに私の目指したい医療を表しています。初期研修が始まり、まだ慣れないことばかりでつい治療のことばかりに気をとられがちですが、時々読み返して患者さん自身の人生もしっかり考えなければと気を引き締め直しています。

コラム 人権 Café



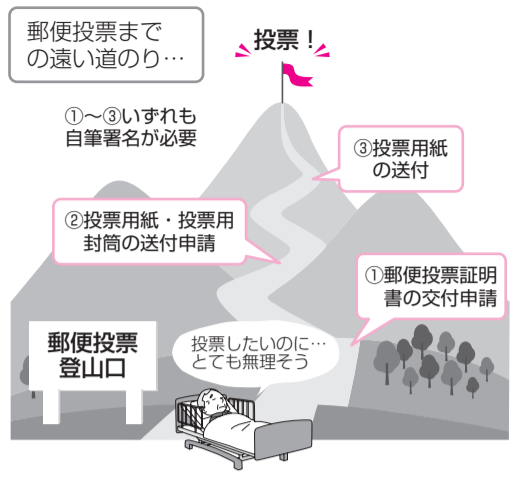
no.1

置き去りにされている有権者

この秋には必ず衆議院選挙がありますが、選挙があるたびに思い出す出来事があります。

2年程前に訪問診療に行っている看護師さんから相談を受けました。選挙に行きたいが一人暮らしで自身の体力では投票所に行くことができない、しかし郵便投票制度にも該当しないため落ち込んでいる患者さんがいる、何とかならないかというものでした。とりあえず、この時は職員がボランティアとして投票所にお連れすることにしました。

私はこの件を通して、郵便投票制度は、実はとてもハードルの高い制度になっていることを知りました。対象者の範囲が狭くなかなか該当しないこと、そして手続きが非常に煩雑でエネルギーがいることです。最も政治の手を必要としている高齢者や障



害者などの社会的弱者が、投票制度の網の目から漏れ、置き去りにされています。

健生会が訪問診療、訪問看護等で関わっている患者さんは優に2000人を超えています。昨今低投票率が問題になっていますが、この方達の投票率は何パーセント？

投票することそのものを諦めてしまっている方も多いのではないかと感じています。

選挙は民主主義の大前提、だれもが投票する権利を行使できるように、国は制度改善にもっと真剣に取り組むべきだと思います。

【「健康のいずみ」編集部・若森美智恵】

✉ たちぞうさんからのお手紙

立川相互病院の非公認キャラクター

先月号2面の「連載：立川相互病院の風景」のイラストの説明文で、「たちぞうくん、怒る！」と記載しましたが…

- ▶ 「たちぞう」→正しくは「たちぞう」です。
- ▶ 「たちぞうくん」→たちぞうさんは、男の子でも女の子でもありませんので、「くん」ではありません。と、たちぞうさんからお手紙が届きました。たいへん失礼いたしました。訂正し、お詫びいたします！



読者の声

免 疫力アップレシピを早速作りました。一人暮らしの81歳ですが、前向きに楽しい日々を過ごしております。【府中市T.Fさん】

高

橋院長の「立川相互病院の風景」が楽しみです。うちにある内容・ユーモアたっぷり・ちよつと(大いに)皮肉を込めた文章。これからもペンをふるって、タイムリーな記事を期待しております。【青梅市C.Tさん】

インフルエンザ流行のシーズン到来 2020年1月に日本では最初の新型コロナウイルス感染症が発見されてから、3度目の冬が近づいています。昨シーズンは新型コロナウイルスとインフルエンザの同時流行が懸念されましたが、この時期にインフルエンザにかかった人は推計で1・4万人でした。コロナ前は毎シーズン1000万人以上が感染していましたが、非常に少ない感染者数だったといえます。

コロナワクチンとインフルエンザワクチン

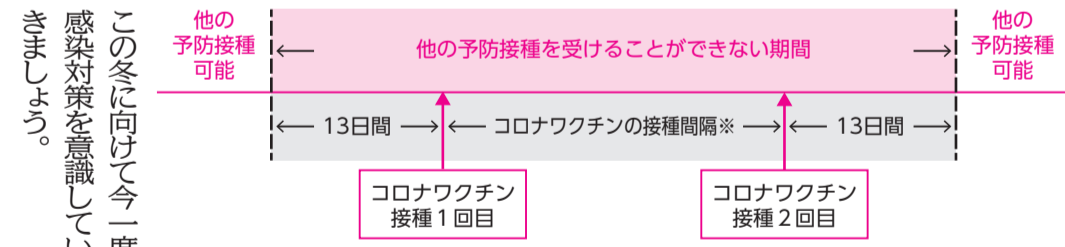
接種間隔に注意して、両方のワクチン接種を

暮らしの健康教室 57



この冬に向けて今一度感染対策を意識していきましょう。

2つのワクチンの接種間隔に注意



※ファイザー社製：3週間
モデルナ社製：4週間
アストラゼネカ社製：4～12週間(8週間以上望ましい)

【新型コロナウイルスワクチンと他の予防接種との接種間隔について】(厚生労働省)

隔に注意して予約を取るようしてください。新型コロナウイルスワクチンは2回接種が基本です。1回目の前2週間から2回目は後2週間までは他のワクチン接種は避けましょう。インフルエンザワクチンは13歳未満が2回、13歳以上は1回接種が基本です。インフルエンザワクチンの接種は避ける必要はありません。

副反応への対応

反応が起きる可能性があります。打った箇所の痛みやかゆみが辛い場合は、その部位を冷やすとよいです。また熱が出た場合は、市販の解熱剤を飲んでもかまいませんが、妊娠中や他の薬を飲んでいる方は主治医にあらかじめ相談をしておきましょう。対策をとっても症状が強い場合や長引く場合は、医療機関に受診をしてください。今年もインフルエンザが流行しないかどうかは予測ができません。新型コロナウイルスにもインフルエンザにもかからない、もしくは、かかって重症化しないよう2種類の予防接種を受けるようにしましょう。



協同基金募集中!

協同基金【無利息】一口5千円より
取り扱い窓口＝各事業所・法人経理部

協同基金は、健生会の病院・診療所の医療活動を財政面でご支援いただく資金です。健生会の病院では、「いのちの平等」の理念を大切に、差額ベッド料は頂きません。地域の皆さまが「救急時の困ったとき」、「専門医の治療を受けたとき」、「往診が必要などき」など、医療や介護福祉で困ったときのパートナーです。この地域医療をさらに発展させるため、みなさまのご協力をお願いします。お問い合わせは各病院・診療所や法人経理部(042-1527-2510)へ。

総合病院 立川相互病院 〒190-8578 立川市緑町4-1 総合受付042-525-2585 受付時間(平日 午前8:30~11:00 午後12:30~15:30 土曜8:30~11:00) 救急指定病院 産婦人科は予約優先です。*印は妊婦健診 眼科は予約優先です。
予約センター 電話予約 042-525-2536 (平日9:00~17:30 土曜9:00~12:30) 立川相互病院 検索

Table with columns for days of the week (月, 火, 水, 木, 金, 土) and times (午前, 午後, 夜間). Rows include 産婦人科, 眼科, 紹介外来内科, 外科, 脳神経外科, 肩関節・スポーツ紹介外来.

新型コロナウイルス感染症対策のため、一部外来業務縮小を行っております。ご理解とまいしばらくのご協力をお願い申し上げます。業務再開時期につきましては、当院のホームページにてご報告させていただきます。
※紹介外来内科は、完全予約制です。
※外科は、新型コロナウイルス感染症の対応のためふれあいクリニックで診療します。
※脳外科は、診察を再開しています。(完全予約制)
※眼科、産婦人科におきましても電話再診可能な方につきましては電話再診をお勧めしています。

健生会ふれあい相互病院

泌尿器科は予約優先です。精神科は現在新規の予約を受けておりません。完全予約制です。ご了承ください。
受付時間 午前8:30~11:00 午後13:00~15:30 予約センター (電話予約) 平日9:00~17:30 土曜9:00~12:30 〒190-0022 立川市錦町1-16-15 TEL042-512-8720

Table with columns for days of the week (月, 火, 水, 木, 金, 土) and times (午前, 午後, 夜間). Rows include 精神科, 泌尿器科, 透析室, 訪問診療.

立川相互ふれあいクリニック

〒190-0022 立川市錦町1-23-4 TEL042-524-1371 夜間外来ではできない検査もあります。内科専門外来は予約制です。
受付時間 午前8:30~11:00 午後13:00~15:30 夜間16:30~19:00 診察開始時間 午前9:00~ 午後13:30~ 夜間17:00~ (予約センター) 月~金8:30~17:00 土8:30~12:00

Large table with columns for days of the week (月, 火, 水, 木, 金, 土) and times (午前, 午後, 夜間). Rows include 2階 内科, 耳鼻咽喉科, 3階 内科, 4階 外科, 皮膚科, 整形外科, 5階 健康管理センター 訪問診療.

あきしま相互病院 (医療療養型病院110床、通所リハビリテーション、訪問診療) 〒196-0035 昭島市もくせいの杜2-2-1 TEL 042-500-2077 FAX 042-500-2078

※通所リハビリテーション、ショートステイ、長期の入院に応じます。ご相談下さい。一般外来は行っていません。

10月

外来診療表

コロナワクチンの予約については、お住まいの自治体にお問い合わせください。

略号 (循)循環器 (心)心臓 (神)神経 (呼)呼吸器 (塵肺)じん肺 (消)消化器 (肝)肝臓 (腎)腎臓 (糖)糖尿病 (血)血液 (内代)内分沁代謝 (リハ)リハビリ (リウ)リウマチ (甲)甲状腺 (代)代謝 (ベ)ペースメーカー (内)一般内科 (更)更年期 (アル)アルコール (呼外)呼吸器外科 (CF)大腸内視鏡検査 (GF)上部(胃)内視鏡検査 (禁)禁煙 ◎診療 (予)予約 ○内の数字は該当週 (輪番)=交代制 お問い合わせください。

子ども診療所 受付時間 午前8:45～11:00 午後13:15～16:00 夜間16:45～19:00
〒190-0022 立川市錦町1-23-25 1階 TEL042-525-6555 FAX 042-525-6556
要予約＝専門外来(042-525-6555)、乳児健診・予防接種(ネット予約または042-548-7767(24時間対応))

	月	火	水	木	金	土
一般外来	○	○	○	○	○	○
午前 専門外来	相談	代謝	相談	相談		
予防接種						○
訪問診療	①③					
午後 一般外来	おしっこ外来		代謝	循環器②④ 相談	アレルギー	○
専門外来						
予防接種	○	○	○	○	○	
乳児健診	○	○	○	○		
夜間 一般外来						○
専門外来				アレルギー①③ 相談②④		
予防接種				○		

※毎週月～木午後は、健康外来(予防接種・乳児健診・専門外来)となります。
一般外来は行っておりませんので、この時間帯にぜひご予約をお入れください。
※毎月第4水曜日の午後は休診となります。

昭島相互診療所 診療科目 内科 受付時間 午前8:45～12:00 午後13:30～16:00
〒196-0031 昭島市福島町908-17 TEL 042-545-2712 FAX 042-545-8825

	月	火	水	木	金	土
午前 安西(予)渡辺→代診	安西内藤	(予)山田①③ (予)田村②④ 井出 (予)安西	安西②③④ 一沢 (予)渡辺→代診 (上記名による)	櫻井 田村①③ 内藤	安西①⑤ 田村②④ 一沢②④ 櫻井③	
訪問診療					訪問診療	
午後 健診外来(予)	健診外来(予)	(糖・予)山崎	(予)若杉①③	健診外来(予)		
訪問診療	訪問診療	訪問診療	訪問診療	訪問診療		

※特定健診(午後の健診外来も)は10/15(金)まで。午前中は予約不要、午後は予約制です。
※ご自宅へ医師・看護師が伺う訪問診療のご相談も承っております。お電話にてお問い合わせください。

大南ファミリークリニック 診療科目 内科・小児科 受付時間 午前8:45～12:00/午後(予約)14:00～16:00/夜間(木)17:00～19:00
〒208-0013 武蔵村山市大南2-1-8 TEL 042-590-0373 FAX 042-590-5700

	月	火	水	木	金	土
午前 宮地(内・小児)金子(内) 梶尾(内・小児) 休診:25日梶尾	青柳(代謝科) 奥野(内) 梶尾(内・小児)	宮地(内・小児) 宮本(内) 梶尾(内・小児)	南條(内) 小林(内) エコー検査	赤間(内) 奥野(内) 梶尾(内・小児) 休診:22日奥野、梶尾 29日赤間	三宅(内)①③ 荻野(内)②④⑤	
			訪問診療①③			
午後 大川(小児ワクチン外来・予)						
訪問診療	訪問診療	訪問診療	訪問診療	訪問診療	訪問診療	
夜間				飯塚(内)② 輪番(内)④		

国分寺ひかり診療所 診療科目 内科 〒185-0034 国分寺市光町3-13-34 受付時間 午前8:45～11:30 午後 往診 TEL 042-573-4011 FAX 042-573-4039

	月	火	水	木	金	土
午前 小泉豪	小泉豪 吉本 栄養相談③ エコー検査④	小泉豪 小松	濱田 代診	古谷	古谷①⑤ 代診③ 矢可部(予・物忘れ)②④	
訪問診療			訪問診療	訪問診療	訪問診療	訪問診療
午後 訪問診療	訪問診療	訪問診療	訪問診療	訪問診療	訪問診療	

※定期受診の方は、時間予約の方優先とさせていただきます。
※診療・健診のご予約はお電話・受付でお待ちしております。

羽村相互診療所 診療科目 内科・小児科 受付時間 午前8:30～12:00 夜間17:00～20:00
〒205-0023 羽村市神明台1-30-5 TEL 042-554-5420 FAX 042-555-3151

	月	火	水	木	金	土
午前 小林(予)①③ 木嶋①②③④ 井上(予)②④	江夏 大熊 櫻山(糖・予)②	木嶋 寺本 江夏		井上 輪番	木嶋 大熊	春木薫① 山田隆弘② 井上②④ 春木伸④ 輪番①③⑤
午後		飯塚(物忘れ予約)	小林(予)	若杉(糖・内泌・予)②④		
訪問診療	訪問診療	訪問診療	訪問診療	訪問診療	訪問診療	
夜間			山田①③(予) 井上②④(予)			

*透析診療(予約制) 昼間透析月～土 準夜透析月・水・金

日野台診療所 診療科目 内科・小児科 受付時間 午前8:45～11:30 午後13:45～16:00
〒191-0003 日野市日野台4-26-16 TEL042-581-6175 FAX 042-581-4070

	月	火	水	木	金	土
午前 寺師	宮地 安田	寺師 一沢	寺師 宮地②④	安田	寺師①③⑤ 松井② 安田④	
		訪問診療				
午後 休診	(小児・予約)	休診	休診	休診	赤羽	
訪問診療	訪問診療	訪問診療	訪問診療	訪問診療	訪問診療	

府中診療所 診療科目 内科・循環器科・代謝科・整形外科 受付時間 午前8:40～12:00 午後13:30～16:00
〒183-0055 府中市府中町1-13-3 TEL 042-365-0321 FAX 042-365-0323

	月	火	水	木	金	土
午前 矢野 浅谷②④	児嶋(整形) 浅谷	喜連川 青柳	岩本 青柳	浅谷	田部井①③ 小泉②④ 輪番⑤	
	訪問診療①③	訪問診療	訪問診療	訪問診療	訪問診療	
午後 鷹橋	児嶋(整形) 藤田	木住野 竹田	休診	青柳		
訪問診療	訪問診療			訪問診療		

※エコー(超音波)等の検査を受診できます(予約制)。医師にご相談ください。
※ホームページから検診の予約ができます。

谷保駅前相互診療所 診療科目 内科 〒186-0003 国立市富士見台1-17-36 受付時間 午前 8:45～12:00 午後 往診 TEL 042-576-3896 FAX 042-571-6657

	月	火	水	木	金	土
午前 赤間 山口4,18日 (~10時)	赤間 山口	小松 木戸(~10時)	山口 木戸	鎌尾	木戸① 小島②③ 青柳④⑤	
			訪問診療			
午後 訪問診療	訪問診療	訪問診療	訪問診療	訪問診療	訪問診療	

※2021年3月末日をもって、整形外科外来は終了いたしました。
※診療体制が変わることがあります。必要な際はお電話にてご確認ください。

すながわ相互診療所 透析診療(予約制) 昼間透析 月～土 準夜透析 月・水・金
〒190-0002 立川市幸町5-9-2 TEL 042-538-1502 FAX 042-534-0372

府中市地域包括支援センターしんまち

〒183-0052 府中市新町1-67-2当麻マンション103号 TEL 042-340-5060 FAX 042-340-5622

国分寺地域包括支援センターひかり

〒185-0034 国分寺市光町3-13-34 3階 TEL 042-573-4058 FAX042-573-4059

相互歯科 診療科目 歯科・小児歯科・矯正歯科 立川成人歯科検診・立川妊婦歯科検診 随時受付
〒190-0022 立川市錦町1-17-10 TEL 042-525-6480 FAX 042-522-0348

	月	火	水	木	金	土	診療時間
午前	◎	◎	◎	◎	◎	◎	9:00～13:00
午後	◎	◎	◎	◎	◎	◎	14:00～17:00(月・水・土) 12:30～17:00(火・金)
夜間		◎			◎		17:00～20:00(火・金)

友の会会員と家族の歯科無料検診(予約)をおこなっています。

相互歯科地域口腔保健センター訪問診療部

在宅や入院の方の往診(訪問)診療相談を受け付けています。電話080-3384-3575
訪問時間は、(月)(水)(金)(土)は9時～17時まで。
(火)は9時～12時まで。

けんせい歯科 診療科目 歯科・小児歯科・矯正歯科 〒192-0082 八王子市東町2-3 八王子共立ビル4F
TEL 042-646-8883 FAX 042-646-8805

	月	火	水	木	金	土	診療時間
午前 訪問診療	◎	◎	◎	◎	◎	◎	9:00～13:00
午後 訪問診療	◎	◎	◎	◎	◎	◎	14:00～17:00(月・金・土) 12:30～17:00(火・木)
夜間		◎		◎			17:00～20:00(火・木②④のみ)

友の会会員と家族の歯科無料検診(予約)をおこなっています。在宅や入院中の方の往診(訪問)診療相談受け付けます。なお、医師名は表記しておりませんのでご了承下さい。

往診(訪問診療)は、診療所・歯科診療所で受け付けています。お気軽にご相談ください。

訪問看護ステーション

いずれも午前9時～午後5時まで、FAXは24時間受け付けます

- | | |
|--|--|
| 健生会にしき(立川南部) TEL 042-522-3621 FAX 042-522-3683 | 健生会東中神(昭島) TEL 042-546-2919 FAX 042-546-2973 |
| 健生会さかえ(立川北部) TEL 042-537-3441 FAX 042-537-3468 | 健生会緑が丘(武蔵村山) TEL 042-563-2133 FAX 042-562-8098 |
| 健生会しんまち(府中) TEL 042-336-0600 FAX 042-336-0603 | 健生会ひのだい(日野) TEL 042-582-7110 FAX 042-582-7118 |
| 健生会日吉町(国分寺) TEL 042-573-6599 FAX 042-573-6998 | 健生会にしたま(羽村) TEL 042-570-1815 FAX 042-570-1816 |

介護相談・ケアプランの作成をいたします。

- | | |
|-----------------------|-----------------|
| 健生会ケアプランセンター昭島 | 電話 042-544-9970 |
| 健生会ケアプランセンター国分寺 | 電話 042-577-1701 |
| 健生会ケアプランセンター府中(業務休止中) | 電話 042-365-0346 |
| 健生会ケアプランセンター羽村 | 電話 042-555-3180 |
| 健生会ケアプランセンター日野 | 電話 042-581-4093 |

- | | |
|---------------------------|-----------------|
| ケアプランセンターなのはな 立川 | 電話 042-523-7026 |
| ケアプランセンターなのはな 国立 | 電話 042-580-0883 |
| ケアプランセンターなのはな 武蔵村山(業務休止中) | 電話 042-590-0030 |
| 社会福祉法人 三多摩福祉会 | |